

## 宝塚歌劇貸し切り公演「母の日スペシャル」を実施

# 華麗な舞台とブーケに魅了されたひととき

主催=サンケイリビング新聞社、協賛=フラワーサロン・ミキ アートスクール



「宝塚歌劇のステージも、私たちの手掛けたブライダルブーケも、美しいものを愛する感性はつながっているんですね」と笑顔を見せる、スタッフの沢恵子さん



ダイナミックさの中にも、繊細な花の美しさを感じられる、そんな自由なアレンジに、目を留める人が多くみられました

5月14日に開催した、サンケイリビング新聞社主催の、宝塚歌劇月組貸し切り公演「母の日スペシャル」。当日は「フラワーサロン・ミキ アートスクール」による華麗なブーケが、宝塚大劇場のロビーを飾りました。

そのアレンジの美しさをじっくりと観賞する姿が、そのほかにも、持参したカメラで記念撮影をする人が出るほどの盛況ぶりでした。

「動」と「静」、二つの美がゴージャスに競演

当日スタッフとして参加した、同スクールの沢恵子さんは、「宝塚歌劇とお花、両方とも好きだという人が多かったですね。みなさんの様子を見てみると、「美しいものを愛する感性」はつながっているんだな、と実感しましたと語ります。宝塚歌劇が持つ「動」の美しさと、展示されたブライダルブーケの「静」の美しさは対照的ですが、洗練された個性的な美しさという点では、宝塚スターと江口美貴さんのお花には、共通点があったのかも。

また、当日は「母の日」ということもあってか、母娘での来場も多く見られました。二人で過ごした夢のようなステキなひとときは、きっと、お母さんにとって、忘れられないプレゼントになったのでは。終了後は、誰もが満足そうに、会場を後にしていました。



宝塚大劇場を花で彩った、スタッフの面々